



水沢区 まちの防火と復興を願って 日高神社火防祈願祭

日高神社火防祭保存会（小野吉助会長）が主催する日高神社火防祈願祭が4月29日、同神社で開かれました。今年は東北地方・太平洋沖地震の影響により神事のみ執り行われましたが、関係者らが防火とともに、東日本大震災からの復興も祈願し、被害の大きかった沿岸部への支援を強く決意しました。

祈願祭の後、市消防団纏振り保存会（千葉昭道会長）による同神社纏振り奉納が行われ、地域住民が安心・安全に暮らせるよう誓いました。

祈願祭に勢ぞろいした「仁・心・火・防・定・鎮」の町印



園児手づくりの「ぼうさいずきん」をおくって来てあげがとうの横断幕

衣川区 あゆみ園に心温まる贈り物 防災頭巾をかぶって避難訓練

幼保一体化施設あゆみ園（菅原昭子園長）に、渋谷区の私立笹塚幼稚園から防災頭巾100個が贈られました。あゆみ園の職員が、7年前まで同園に勤務していた縁から、地震の影響が大きい岩手の役に立ちたいとの申し出があり、今回の寄贈につながったものです。

4月27日の避難訓練は、贈られた防災頭巾をかぶって行われ、園児たちは「おかしも」（おさない、かけない、しゃべらない、もどらない）の約束を守りながら、避難訓練に挑んでいました。



江刺の春は、やっぱり「江刺甚句」が欠かせない

江刺区 江刺の文化の力を結集して 江刺 ハートフル アクション

江刺ハートフルアクションが4月30日、5月1日、江刺体育文化会館ささらホールで開催されました。これは、「文化活動を支援活動に！」を合言葉に、同館を運営するNPO法人いわてルネッサンス・アカデミア（高野誠司理事長）が企画催したものです。

吉田戦車さん直筆サイン本などのバザーや、音楽愛好家らのコンサート、婦人団体による屋台など、会場はにぎわいを見せていました。収益金の一部や募金は、義援金として沿岸被災地に送られます。



応援の気持ちが込められた舞

江刺区 江刺りんご新ブランド発進 江刺りんごワイン「ソラーレ・アビルクシェ 2010」発表会



江刺りんごキャラクターのジョナくんもそろってお披露目

江刺りんごワイン「ソラーレ・アビルクシェ 2010～江刺太陽園からの贈り物」発表会が4月28日、ホテルニュー江刺本館で開催されました。江刺産サンふじが原料のこのワイン。岩手江刺農業協同組合（小澤隆一組合長）が、選果基準に漏れた江刺りんごを使った新たな加工品として企画したものです。市のブランド商品化事業を活用し、花巻市の鶴エーデルワインの協力で商品化しました。

商品名は、イタリア語で太陽の「ソラーレ」と「浴びるくらい飲む」の方言を合わせたもの。江刺区稲瀬のりんご農家高橋みき子さん（56）は「甘系で女性向け。生食とは違う江刺りんごブランドを楽しんでほしい」と期待を寄せていました。

胆沢区 釈迦の誕生を祝い花まつり 鳳凰寺で第38回念願サロン「降誕会」

釈迦の誕生を祝う降誕会（花まつり）が4月20日、胆沢区若柳の鳳凰寺（渡辺松源住職）で行われ、若柳幼稚園園児22人と地域住民ら9人が参加しました。

これは、地域に開かれた寺にと始められた行事です。渡辺住職が「縁あって限りある命を生きている。一日を大切に」と話すと、釈迦の像に甘茶を掛け、その生誕を祝いました。神妙に手を合わせていた園児らも、甘茶を飲むと「だんごみたいに甘い」と大喜び。みんなでお祝いを楽しんでいました。

甘茶をうまく掛けられるかな



試合を前に握手する両校選手

前沢区 野球ができる喜びかみしめ 被災地の野球部を招き交流試合

前沢中学校と陸前高田市立第一中学校野球部の交流試合が5月3日、前沢いきいきスポーツランドで行われました。両校は昨年秋の県大会で優勝を競い合ったことで交流がスタート。東北大会では、前沢中学校の決勝戦で第一中学校が応援団に加わったことで、さらに親交が深まりました。

前沢中学校野球部父母会の招待で実現したこの試合。両校ナインは、大好きな野球ができる喜びをかみしめながら、全力でプレーしていました。